

第48回全国土地改良大会奈良大会 企画運営・大会式典・交歓会関連業務

企画提案書 審査基準

審査項目	No.	主な審査の視点 【審査する内容】	評価基準	配点
1.業務の実施方針				
実施方針	1	全国大会の理解度 奈良大会の理解度 【企画提案書 1】	<ul style="list-style-type: none"> <li>●全国大会の趣旨を理解した提案となっているか</li> <li>●奈良大会の基本方針を踏まえた実施方針となっているか</li> </ul>	5
2.業務の実施計画				
提案内容	2	業務委託範囲の理解 【仕様書 III】	<ul style="list-style-type: none"> <li>●仕様書IIIに記載する業務が全て提案書に記載されているか</li> </ul>	5
	3	各種ブースの設営・撤去 【仕様書 IV-1-⑦】	<ul style="list-style-type: none"> <li>●仕様書IV-1-⑦の留意事項（※）を考慮した提案がされているか</li> </ul> <p>※各種ブースを設置する利用可能面積が限られていることから、<b>出展希望者が20を超える場合も想定して設置方法を検討するとともに、使用予定施設以外にブースを設置する場所も検討すること</b></p> <p>[留意事項]出展希望者20は企業展示・物産展・自治体PRの希望者を指す</p>	15
	4	混雑緩和対策 【仕様書 IV-2-②】	<ul style="list-style-type: none"> <li>●トイレ・喫煙スペース等、混雑緩和対策が検討されているか</li> </ul>	5
	5	会場の保安体制の確保 【仕様書 IV-2-①】	<ul style="list-style-type: none"> <li>●仕様書IV-2-①の留意事項（※）を考慮した提案がされているか</li> </ul> <p>※なお、一般参加者、来賓、特別招待者、表彰者、出演者等の受付については、コンベンションセンターの出入口(1階南正面入口、1階北入口及び、2階南入口、天平ホール入口)を考慮の上、参加予定者数3,500人が迅速に入退場できる方法を検討すること</p> <p>また、コンベンションホール内への入場にあたり、迅速かつ確実なセキュリティチェック方法を検討すること</p>	15

審査項目	No.	主な審査の視点 【審査する内容】	評価基準	配点
提案内容	6	式典の運営・進行 交歓会の運営・弁当の手配等 【仕様書IV-5 IV-7 IV-1-⑪】	●奈良大会らしい提案内容となっているか	15
	7	交歓会場の運営 【仕様書 IV-7-④】	●交歓会場（奈良ロイヤルホテル）への安全な移動方法が検討されているか	5
	8	式典会場の音響・照明 ・映像・記録 【仕様書 IV-4】	●仕様書IV-4の留意事項（※）を考慮した提案がされているか  ※式典は5会場を使用する分散開催であることから、ステージを設置するコンベンションホールと他の4会場とが一体感を持って式典に参加できるよう検討すること。	20
3.業務の実施体制				
実施体制	8	実施体制 【企画提案書 3】	●適切な業務の運営が図れる体制となっているか ●危機管理体制が明確に記載されているか	5
4.提案事業者の経験・能力				
実績	9	業務の実績 【企画提案書 4】	●類似業務（内容、規模）や式典会場（コンベンションセンター）での実施実績を持っているか	5
5.費用				
業務コストの妥当性	10	【見積書】	●提案内容を実現するための経費が漏れなく盛り込まれており、妥当な金額である。	5
				100

- (1) 一定基準(評価点数が60点以上)を満たさない場合は受託候補者としない。
- (2) 参加者が1者の場合でも、一定基準以上の評価点数がある場合は受託候補者とする。
- (3) 評価点数が同点の場合は「2.業務の実施計画」の合計点が高い者を受託候補者とする。
- (4) 「2.業務の実施計画」の合計点と同点の場合は、「5.費用」の評価が高い者を受託候補者とする。